

経営比較分析表（令和3年度決算）

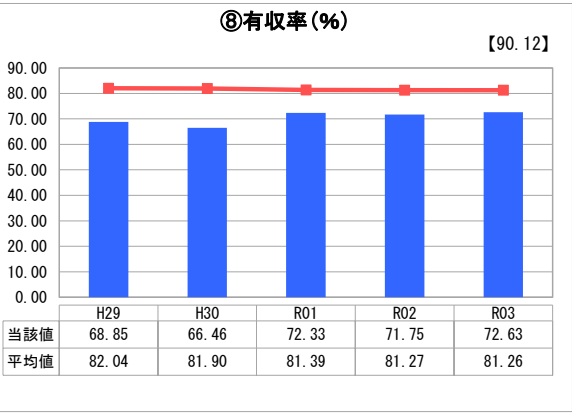
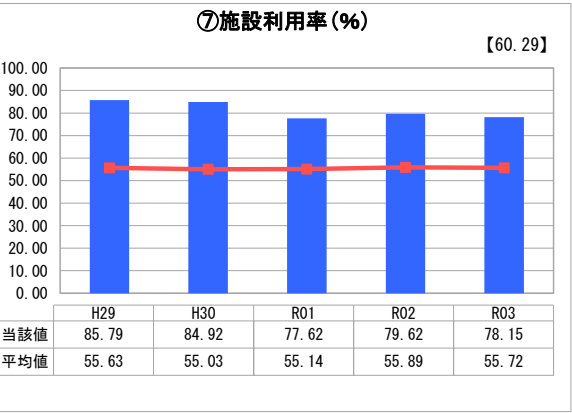
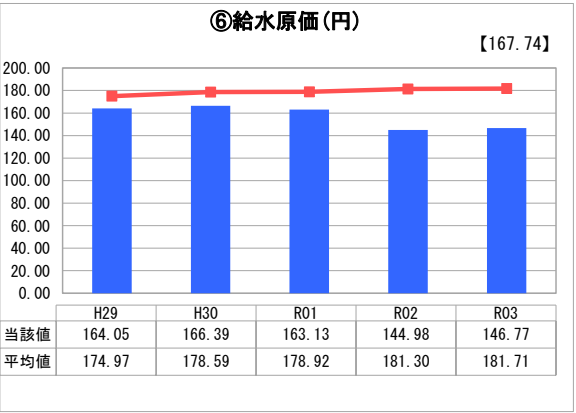
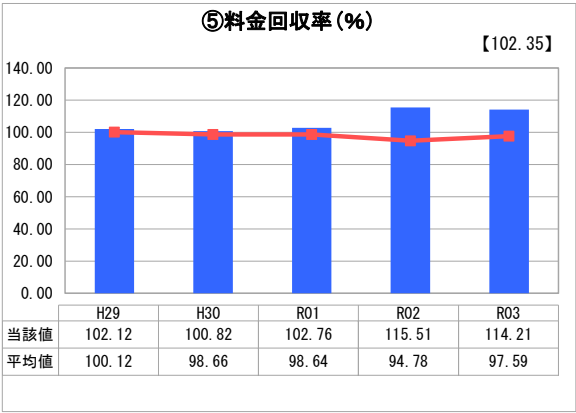
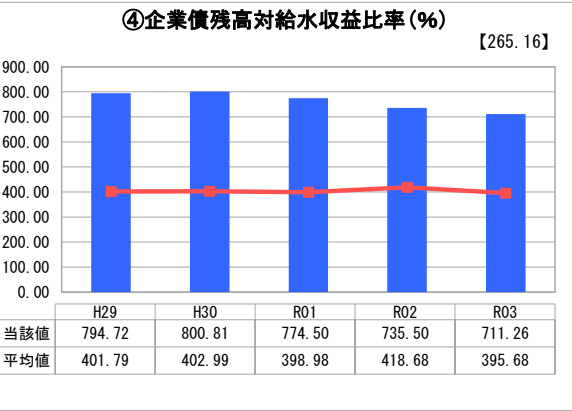
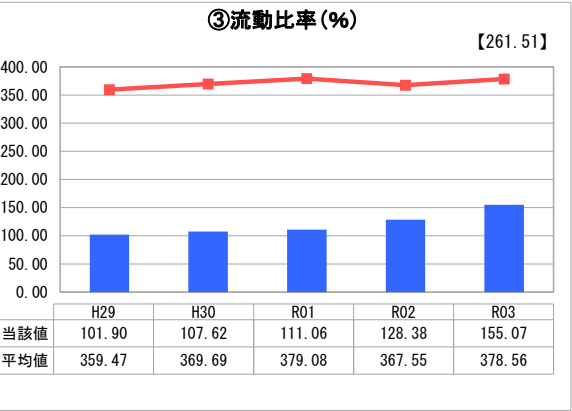
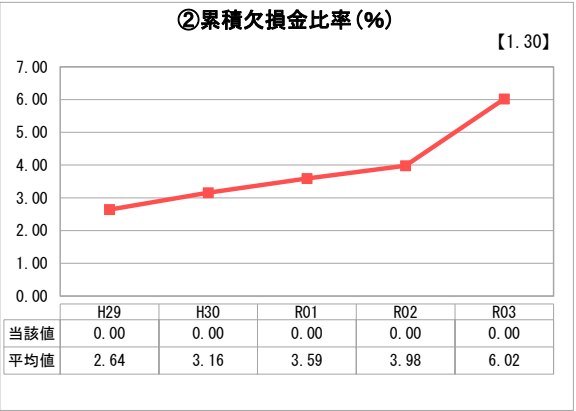
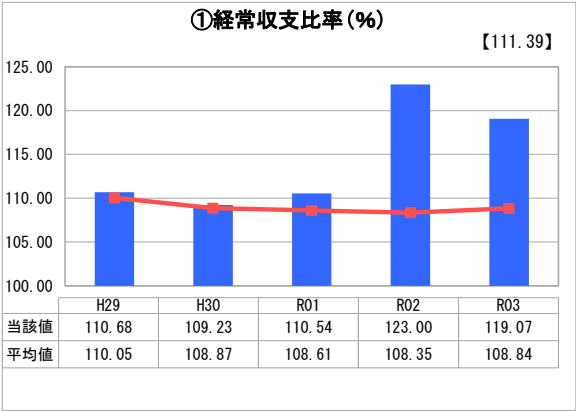
宮崎県 国富町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A6	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)	
-	37.11	98.43	3,353	

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
18,923	130.63	144.86
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
18,523	34.45	537.68

■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和3年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



1. 経営の健全性・効率性について

①経常収支比率は、100%を超えています。コロナ渦におけるステイホームが起因し、減収予測が緩やかになっていることと、人員配置等の見直しにより経費節減がなされたことによるものです。

②累積欠損金は発生していません。

③流動比率は類似団体の平均を下回っているものの、指標である100%は超えているため、健全な経営に努めていると考えられます。

④企業債残高対給水収益比率については、平成19年度から平成23年度に大規模事業が完了し、企業債残高は減少傾向にあります。

⑤料金回収率は、指標となる100%を上回っており、給水に係る費用を給水収益で賄えているため、適正な規模であると考えられます。

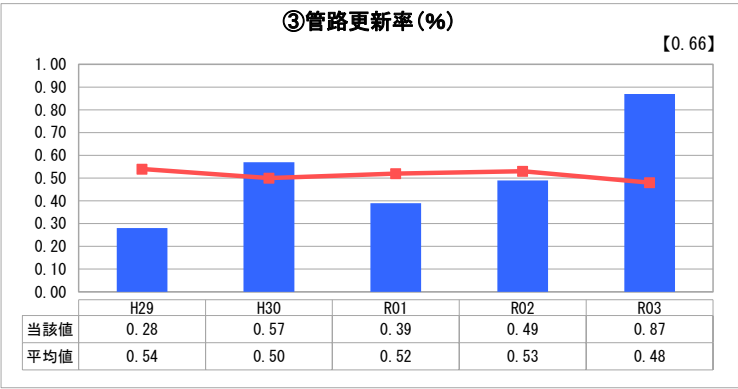
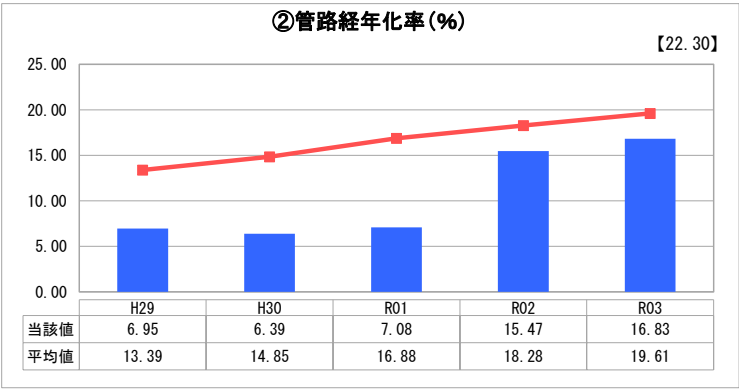
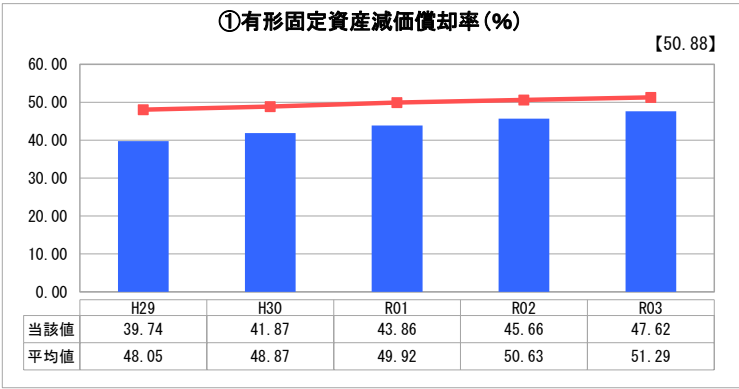
⑥給水原価は類似団体と比べて低い水準にあり、適正な規模であると考えられます。

⑦施設利用率は、適正な規模にありますが、⑧有収率が低い状況にあります。そのため、漏水の多発している地域の全面的な配水管の布設替えを行っているところです。

2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率、②管路経年化率は類似団体と比べて低い状態ではありますが、③管路更新率に示しているとおり、今後も年々上昇していきます。有効な資金を活用し、今後も計画的に管路の更新を行っていく必要があります。

2. 老朽化の状況



全体総括

経営の健全性・効率性は比較的良好であるといえます。しかしながら、有収率の低さが緊急の課題です。平成30年策定の経営戦略を活用し、計画的な管路更新や漏水調査を行い、有収率の向上を目指します。